

新たな施設整備計画における成果目標・指標等に関する主な論点

（全体）

- ポスト5か年計画ではどのように必要な整備量と成果目標を示していくべきか。単に整備面積による成果を把握するだけでなく、施設整備により得られたパフォーマンスを意識した成果目標をどのように設定すべきか。フォローアップ可能な成果目標・指標を示すことが可能か。
- 各大学が抱えている施設整備面での課題や整備需要等をどのように反映していくか。

（戦略的整備）－ Strategy

- ポスト5か年の戦略的整備（Strategy）の成果目標として、どのような目標・指標が考えられるか。
- 大学が掲げる教育研究上の目標を達成するために、どのような施設整備が必要か。
- 大学の現場の需要への対応と国の政策的な課題への対応（例：留学生増や医学部定員増への対応、地球環境への対応など）とのバランスをどのように取っていくか。
- 大学の機能別分化の議論をどこまで施設整備に反映すべきか。
- 諸外国におけるキャンパス整備の考え方などを踏まえ、政策課題に対応した戦略的な整備の仕組みを検討していく必要があるのではないか。

（地球環境）－ Sustainability

- ポスト5か年の地球環境（Sustainability）の成果目標として、どのような目標・指標が考えられるか。
- 省エネ活動などソフト面での対応も含め、キャンパス全体での温室効果ガス削減への取組を目標とすることが可能か。施設整備による削減効果を取り出して考えるべきか。

（安全・安心）－ Safety

- ポスト5か年の安全・安心（Safety）の成果目標として、どのような目標・指標が考えられるか。
- 耐震性能のある老朽施設や基幹設備の整備に対する大学の需要はどの程度あるのか。

（システム改革など）

- 各大学等における施設マネジメント等の取組を一層促すために、システム改革に関する成果目標も検討してはどうか。
- システム改革の成果目標として、どのような目標・指標が考えられるか。
- マネジメントの観点から、土地、建物等の保有資産をどのように有効に活用していくか。

ポスト5 年計画における成果目標・指標等の例 (イメージ)

重点的な施設整備の推進 (インプット)

教育研究の高度化・多様化

(質的向上への戦略的整備) Strategy

- ・施設機能の高度化・多様化による質的向上を図ることにより、効果的・戦略的な施設整備を実施
 - ・他大学・社会のフロントランナーとなる先駆的な取組を行う大学等の施設整備を戦略的に支援
- (高度化・多様化を図るべき主な対象例)
- ・教育研究を活性化し「知」を発信・交流する教育研究環境の整備
 - ・国際競争力のある世界的研究・教育拠点の形成
 - ・先端医療・地域医療に対応した大学附属病院の計画的な整備

地球環境に配慮した教育研究環境の実現

Sustainability

- ・環境への負荷が少なく持続的発展が可能なサステイナブル・キャンパスの整備
- (老朽施設のエコ再生、最先端の環境対策を講じた施設の拠点の整備等の実施)

安全・安心な教育研究環境の確保

Safety

- ・倒壊等の危険性の高い施設の耐震化
- ・安全上著しい支障がある老朽施設・基幹設備の解消

実態報告や大学へのニーズ調査等に基づき整備需要を把握し、5か年間に整備すべき対象を絞り込み

面積の重複を除き集計

必要な整備量: 万m²

システム改革の更なる推進 (インプット)

- ・全学的視点に立った施設運営・維持管理等の施設マネジメントを一層推進。
- ・国立大学等の自助努力に基づいた多様な整備手法による施設整備を引き続き推進。

達成すべき成果目標 (アウトプット)

教育研究の高度化・多様化(質的向上への戦略的整備)

(成果目標例) 高度化・多様化する教育研究等に対応した戦略的整備を行うことにより、大学等の教育力・研究力を強化するとともに、地域高度医療を推進する。

個別目標例	指標例	目標値
教育研究を活性化し個性・特色を發揮する戦略的な教育研究環境を整える (例) 個性・特色ある教育研究活動を支える基盤的環境の整備 若手研究者、女性研究者等が研究に専念できる環境の整備 高度な実践的・創造的技術者養成のための環境整備 教育研究の情報拠点として「知」を発信する図書館整備 学生支援・学習環境の整備 地域貢献・産学官連携に対応した環境整備 教育関係共同利用拠点の整備	戦略的環境の整備状況 *1	% (件)
世界を惹きつけ国際競争力のある教育研究環境を整える (例) 世界トップレベル研究拠点、大型プロジェクト対応、国際的に魅力ある拠点の形成	世界的研究・教育拠点等の整備状況	% (件)
先端医療・地域医療に対応した医療環境への改善を図る (例) 大学附属病院の医療環境を計画的な改善	附属病院の計画的な改善状況	% (件)

*1 個性・特色を發揮する施設整備で、教育研究活動等に及ぼしていた支障を解消し、教育研究等を活性化するスペース・空間を戦略的に整備するものを抽出。医学部定員増への対応など、政策的課題に対応した施設整備も戦略的環境整備の一環として実施。

地球環境に配慮した教育研究環境の実現

(成果目標例) 地球環境に配慮し、環境への負荷が少なく持続的発展が可能なサステイナブル・キャンパスに転換することにより、温室効果ガスの排出削減を促進する。

個別目標例	指標例	目標値
地球環境に配慮した工法等による整備を推進することにより、温室効果ガスを削減する	エコ対策を実施した施設割合 温室効果ガス削減量(率) *2	% CO ₂ t

*2 ポスト5か年計画期間の施設整備による削減効果を抽出。新築整備は高水準のエコ対策を実施しCO₂を大幅に削減。

安全・安心な教育研究環境の確保

(成果目標例) 施設の耐震化等により、学生や教職員等の安全・安心な教育研究環境を確保する。
特に、耐震対策の完了に向け、具体的なロードマップを掲げて計画的な整備を着実に推進する。

個別目標例	指標例	目標値
倒壊等の危険性の高い施設の耐震性を確保する	耐震化率	%
経年劣化等による安全性の問題を解消する	著しく老朽化した施設の解消率	%
基幹設備の劣化による重大な事故等を未然に防ぐ	耐用年数超の設備の解消率	%

達成すべき成果目標 (アウトプット)

(成果目標例) 施設マネジメントや多様な整備手法による施設整備の推進等のシステム改革を推進することにより、大学の効率的・効果的な施設運営を促進する。

個別目標例	指標例	目標値
スペースの再配分等により、既存施設を有効活用する	スペース再配分の状況	%
省エネ対策の推進によりエネルギー消費量を削減する	エネルギー削減量	CO ₂ t
多様な整備手法による整備を促進する	整備実績の向上	%